

平成21年2月吉日

関係各位

拝啓

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。また、日頃は私共日本ストーマ用品協会に格別のご理解とご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、今回日本ストーマ用品協会では、ストーマ用品を世に提供する者の使命として震災などの災害発生時にはオストメイトの救済活動を担うべきものとの認識から、過去の災害発生時の支援経験に基づいて「**災害時対策マニュアル：ストーマ装具供給について**」を制定致しました。

今後当協会では災害救助法が適用されるような災害が発生しました場合にはこのマニュアルに則ってストーマ装具を無料提供致しますので、関係各位におかれましてはその際装具が円滑にオストメイトの元へ届きますよう、ご協力を宜しくお願い申し上げます。

なお、ストーマ装具の具体的な供給方法は被災の程度や状況によって変わりますので、当協会より最善の方法を連絡させていただくこととなりますが、関係される方々には予め本マニュアルを周知下さるようお願い申し上げます。

ご多忙中のところ恐縮ではございますが、オストメイトの方々のために宜しくご協力賜りますようお願い申し上げます。

敬具

当県は**コロプラスト株式会社**が担当としてマニュアルを配布させていただいております。

日本ストーマ用品協会 事務局：星野(コロプラスト株式会社内)
〒102-0074 東京都千代田区九段南2-1-30 イタリア文化会館ビル11F
TEL. 03-3514-4105(直通) FAX. 03-3514-4187

日本ストーマ用品協会 会員会社 (順不同)

アルケア株式会社、コンバテック ジャパン株式会社、株式会社ホリスター ホリスター事業部、
コロプラスト株式会社、村中医療器株式会社、ベストエイド株式会社、
スミス・アンド・ニュー ウンドマネジメント株式会社、スリーエム ヘルスクエア株式会社、
株式会社ホリスター ダンサック事業部

日本ストーマ用品協会は、ストーマケアに供する用品等の開発・普及の促進を図ると共に、ストーマケアの健全な発展及びオストメイトのQOL向上に寄与し、会員の社会的、経済的地位の向上を図ることを目的とした活動を行っております。

日本ストーマ用品協会 災害時対策マニュアル

(平成20年12月4日制定)

日本ストーマ用品協会会員(順不同)：

アルケア株式会社

コンバテック ジャパン株式会社

株式会社ホリスター ホリスター事業部

コロプラスト株式会社

村中医療器株式会社

ベストエイド株式会社

スリーエム ヘルスケア株式会社

スミス・アンド・ネフュー ウンドマネジメント株式会社

株式会社ホリスター ダンサック事業部

災害対策に係るストーマ用品供給の対応について

私共は、ストーマ用品の製造業または輸入販売業を事業領域とする法人、又は販売組織を会員とし、ストーマケアに供する用品等の開発・普及の促進を図ると共に、ストーマケアの健全な発展及びオストメイトのQOL向上に寄与し、会員の社会的、経済的地位の向上を図ることを目的とした活動を致しております。

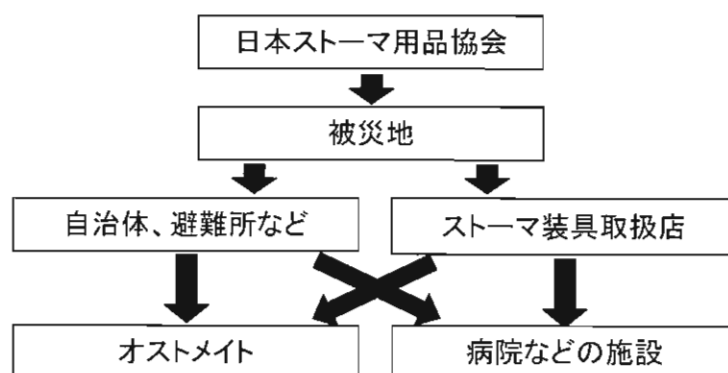
さて、平成18年3月に内閣府からは「災害時要援護者の避難支援ガイドライン」(別紙資料参照)が発行されました。これを受けまして当用品協会としましては、市区町村単位での個別の災害時支援契約まで至らずとも国政規模での支援体制が確立したものと判断し、今後は個別の契約を交わさないことと致しました。

一方、過去の阪神淡路大震災・中越地震・中越沖地震において、当協会は日本オストミー協会様・ストーマ装具取扱店様等と連絡を密に取り合い、被災されたオストメイトの方々への商品及び流通の確保を行いましたことは関係者の方々にご理解頂いているものと自負致しております。そして、私共はストーマ用品を世に提供する者の使命として、国政による支援体制や市区町村との契約の有無に拘わらず、今後も災害時にはオストメイト救済活動を担うべきものと認識しており、その実行のために「緊急時対策マニュアル：ストーマ装具供給について」を下記の通り制定致しました。今後当協会では不幸にも災害が発生した場合にはこのマニュアルに則ってストーマ装具を供給致しますので、関係される皆様には流通が円滑に行われるためにご協力下さるようお願い致します。

緊急時対策マニュアル：ストーマ装具供給について

1. 緊急時ストーマ装具提供期間：緊急時(災害発生から約1ヶ月間)について無料提供
2. 対象メーカー、品目：日本ストーマ用品協会会員(下記)のストーマ装具及びストーマ用品
3. 対象者：災害救助法適用市町村内被災オストメイトで、家屋の倒壊等によりストーマ装具の持ち出し、入手が困難な方、及びストーマ装具の入手が困難な病院等の施設
4. 装具の受け取り方法：日本ストーマ用品協会としましては、出来る限りストーマ装具等を被災地の自治体あるいはストーマ装具取扱店に提供致しますので、各自治体、又はストーマ装具取扱店にてお受け取り下さい。
なお、ストーマ装具等の配送等につきましては万全を期しますが、道路事情等の障害が起こりえますことをご了承下さい。

5. ストーマ装具等の供給ルート



6. 日本ストーマ用品協会連絡先(平成20年12月現在)：

<事務局>

〒102-0074 東京都千代田区九段南2-1-30 イタリア文化会館ビル11F
コロプラスト株式会社内 担当/星野
TEL. 03-3514-4105(直通) FAX. 03-3514-4187

<日本ストーマ用品協会会員(順不同)>

アルケア株式会社、コンパテック ジャパン株式会社、
株式会社ホリスター ホリスター事業部、コロプラスト株式会社、
村中医療器株式会社、ベストエイド株式会社、スリーエム ヘルスケア株式会社、
スミス・アンド・ネフュー ウンドマネジメント株式会社、
株式会社ホリスター ダンサック事業部

別紙資料

「災害時要援護者の避難支援ガイドライン」(平成18年3月内閣府発行)より抜粋

4-2 福祉避難所の設置・活用の促進

(1) 福祉避難所に関する理解の促進

福祉避難所とは、要援護者のために特別な配慮がなされた避難所のことである。災害救助法が適用された場合において、都道府県又はその委任を受けた市町村が福祉避難所を設置した場合、おおむね10人の要援護者に1人の生活相談職員(要援護者に対して生活支援・心のケア・相談等を行う上で専門的な知識を有する者)等の配置、要援護者に配慮したポータブルトイレ、手すり、仮設スロープ、情報伝達機器等の器物、日常生活上の支援を行うために必要な紙おむつ、ストーマ用装具等の消耗機材の費用について国庫負担を受けることができることとされている。

介護保険関係施設における要援護者の受入には限界があり、緊急入所できない者のために福祉避難所が必要となる。そのため、市町村、都道府県、国は、制度の周知や分かりやすいパンフレット等の作成、研修や実践的な訓練を実施・促進するなど、福祉避難所についての理解を深めていくこと。

参考資料1：オストメイトの方に勧められる災害対策

オストメイトの災害対策：心がけていただきたいこと

1. 1ヶ月分の装具を常時在庫し、持ち出せるようにしておいて下さい。
2. 1、2枚は携帯する習慣を持ちましょう。
3. ストーマ装具の保管は、緊急持ち出し物品の中、トイレ、洗面所など、持ち出しやすい所に分散し、管理して下さい。
4. ご使用中の装具の名前をメモ等に書き留め、常に携帯しましょう。(メーカー名、品名とサイズ)
5. 緊急時に使用中の装具がすぐに入手できるとは限りませんので、違うタイプ(1ピース、2ピース)の装具も使えるようにしておきましょう。
6. 洗腸しておられる方は、自然排便法も出来るようにしておきましょう。(災害時には、水が使えないケースが多いものです。)
7. 付属小物は、最小限にしましょう。
8. 避難場所、オストメイト用トイレの場所を確認しておきましょう。
9. 防水用の袋を準備しましょう。(雨の中を移動することも想定されます。)
10. 夜中でも目立つような物品(反射板等)を身に着けましょう。
11. 可能であれば、水1L程度も持ち出せるようにしておきましょう。

参考資料2：ストーマ装具無料提供の広報用紙見本

(被災地で装具の無料提供にご協力いただけるストーマ装具取扱店の会社名、担当者名、連絡先などを記入し、避難所、医療施設などに広く掲示して下さい)

ストーマ装具の無料提供 を行います

- 提供期間：緊急時(災害発生から約1ヶ月間)
- 対象者：被災オストメイトで、家屋の倒壊などにより、ストーマ装具の持ち出し、入手が困難な方
- 提供製品：日本ストーマ用品協会会員販売製品
- ご使用中のストーマ装具のメーカー名や品名、注文番号などの詳細を下記までご連絡下さい。

会社名：

担当部署：

担当者名：

住所：

TEL：

FAX：